

読売新聞社杯2019サッポロオープンカーリング大会

<競技方法>

1 予選リーグ

- 1) 試合は5エンドまたは70分とし、先攻後攻・ストーンの色はトスにより決定すること。
- 2) 試合終了10分前にコールするので、プレーしているそのエンドで試合を終了すること。
- 3) エンドの成立とは、先攻側リードの1投目が投球側のティーラインに到達した時点をいう。
- 4) 予選の最終エンド終了時点で同点の場合は引き分けとする。
- 5) 予選ブロックの順位は勝ち点により判定する。(勝:3点、引分:1点、負:0点)
- 6) 勝ち点が同点の場合は、直接対決で勝った方を上位とする。
- 7) 試合終了後、各チーム代表1人によるLSD1投を行うこと。時計回り・反時計回りどちらでも構わない。投球は3人異なるメンバーで実施すること。違反した場合、或は、LSDを実施しない場合は185.4とする。
- 8) 直接対決で同点の場合、及び、3チームが同点の場合は、DSCの短いチームを上位とする。DSCが同点の場合は個々のLSDの記録の内最小の記録を持つチームを上位とする。それでも決められない場合はトスで決める。
- 9) DSCは、予選3試合のLSDの合計値とする。最大値は取り除かない。
- 10) 計測は審判が行うが、その他はセルフジャッジを基本とする。

2 決勝トーナメント

- 1)2)3)10)については、予選リーグと同じ。
- 5) 予選ブロック1位の8チームが決勝トーナメントへ進出する。
- 6) 決勝トーナメントは、組み合わせのとおり配置する。
- 7) 決勝トーナメントの最終エンドで同点の場合は直ちにエキストラエンドを行うこと。

3 その他

- 1) 決勝トーナメントに進めなかったチームのうち、DSCが最も短い4チームに対し景品を授与する。
- 2) 試合終了後のシート清掃は勝利したチーム、スコアカードの提出は負けたチームが大会事務局に提出すること。
- 3) 限られた人数で競技運営を行っております。LSDの記録、得点掲示などご協力をよろしくお願いいたします。